

## 令和2年度第2回一宮市立図書館協議会書面会議

※第2回図書館協議会は、新型コロナウイルス感染症による愛知県の緊急事態宣言が発出中でありましたので、書面会議としました。

1 開催期間 令和3年2月10日～令和3年3月5日

2 上記期間に各委員より寄せられたご意見、ご質問は次のとおりです。

○ご意見

- ・アンケート結果報告書には各図書館の特徴が出ています。
- ・自動検温測定器を設置する必要があると思います。
- ・コロナ禍でも図書館を利用されている方に対し、より安心して利用していただける環境を作り、それをアピールすることができれば良いと思います。
- ・資料2「登録者数推移表」では、コロナ禍の時であるからこそ登録者数が増えたのでしょうか？年度末にどのような利用状況の数字になるのか楽しみです。
- ・資料1「利用状況推移表」で、児童書の貸出点数は、子文が尾西や木曽川より多い。このことを鑑み、子文の蔵書内容の傾向を明確化して欲しい。子ども図書館として特化することを一宮市図書館として誇っていいと思う。新刊、ロングセラーももちろん30年読み継がれている本は、子文に行けば必ず見つけることができる、というようにスタッフの知識もだが、閉架になり、除籍となる絵本にあうと残念な思いがします。
- ・除籍本の基準は？また除籍本を児童館、保育園に繋げられるように積極的に図書館から働きかけてほしい。
- ・アンケートですが、昨年度と状況が違うはずだと思いますが、今後、図書館もウィズコロナ時代を過ごしていく事になるとすると、利用者の不安やまた図書館側の姿勢、など起こりうる問題を精査してアンケート内容に入れることもあっていいのではないのでしょうか。自由意見欄に「今コロナ時、アンケートをとる意味があるのか」とありますが、まさしくその先をみつめている意見と思います。
- ・各図書館において、利用者の年齢別の数字が若干違うことを考えてみると、中央は40、50、30代と働く世代が多く、子文は親子連れが多い。木曽川、尾西は40～60代と趣味・娯楽目的に利用者が多いのか？それぞれの館の特徴を追って見極め図書館を暮らしの中に生かしていけるといいな、と思う。4つの図書館が夫々100%の資料を目指すことがパーフェクトかもしれないが、できうるのか？地域に特化した図書館を利用者の声アンケートからつくりだすことはできないのでしょうか。
- ・アンケートに、来館する曜日、時間を入れてほしい。また子文では記入者に同伴者がいれば、その子ども（人）の年齢がわかるといいかなと思います。

- ・一宮市立図書館の骨子なることが、協議会の中で見えてこない。どのようなコンセプトを特徴とするのか。
- ・図書館にある郷土資料を博物館にもっていかなくてはなあ、というようなご発言がありましたが、それはどのようなことでしょうか。博物館に所蔵されるということは、特別展がない限り、利用者の目に触れることのない、ずっと閉架なわけです。貴重なものであるからこそ、図書館に置き資料として活用する機会をもち、できれば郷土資料コーナーをつくり専門の知識をもつ人が職員の中にいてもらうことが望まれます。
- ・全館の実際を委員すべてがご存知なのでしょうか。年度始めにでも協議会として全館ツアーして、位置関係や特徴など感じてもらうことも必要かと思うのですが。また協議会においては、その館の担当者にその館の現況を述べてもらっては、と思います。
- ・図書館とは？協議会とは？など委員のなかでも共有する講演やお話しを聞けるといいかと思います。

#### ○ご質問

- ・利用者アンケート結果資料 p7 で「ウ. 館内での CD、DVD の探しやすさ」「ク. 本棚の表示や館内の案内図」とあり、利用者への満足度を伺っています が、この数値を少しでも上げるための改善は何かしていますか？  
(回答) 中央図書館では「館内フロア地図パネル」を令和2年12月22日より設置しています。これまでも各階各所に案内図チラシを置いていますが、この内容に合わせた「館内フロア地図パネル」を各階に設置することで、利用者の資料の探しやすさの向上に繋がっています。
- ・アンケートの回収率に差があるのは、各館の取り組み方によるものでしょうか？  
(回答) アンケートへの記入依頼は、各館とも入口付近で利用者へ声かけをしています。また回収は各館とも回収箱への投函をお願いしています。依頼者の方の同伴者が小さなお子さんですと、記入する時間がなく、投函せず帰られる事となり、それが回収率に反映されていると考えられます。(4館で子文の回収率が一番低い事から)
- ・尾西図書館のトイレについては以前から問題になっていたと思いますが、対策はどうなっているのでしょうか？  
(回答) 尾西図書館1・2階の和式便所を洋式便所への改修工事は、令和3年度に実施予定です。
- ・本の消毒はどうされているのでしょうか？  
(回答) 本の消毒は行っていませんが、返却本は各種点検(異物の挟み込み、水ぬれ、破れ、落書き、汚れ等の確認)を実施後、開架へ戻しています。